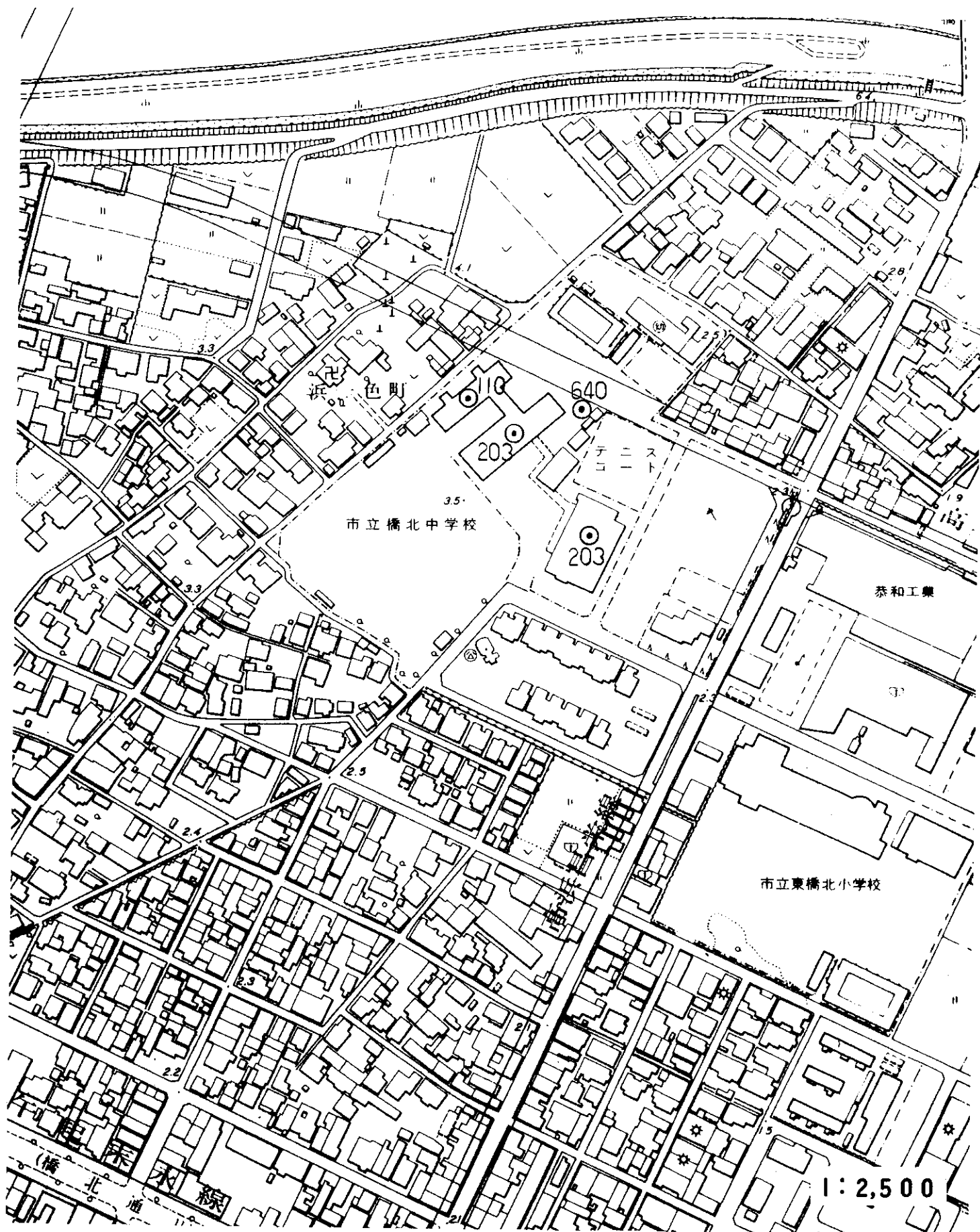


地質調査図<橋北中学校>



110

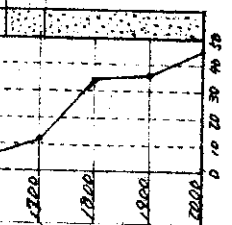
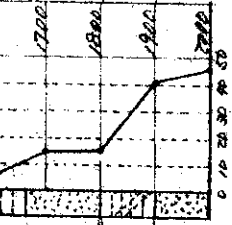
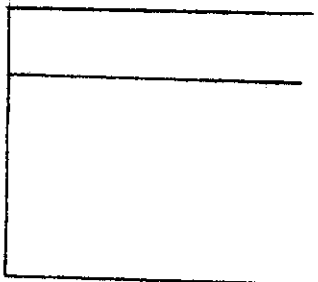
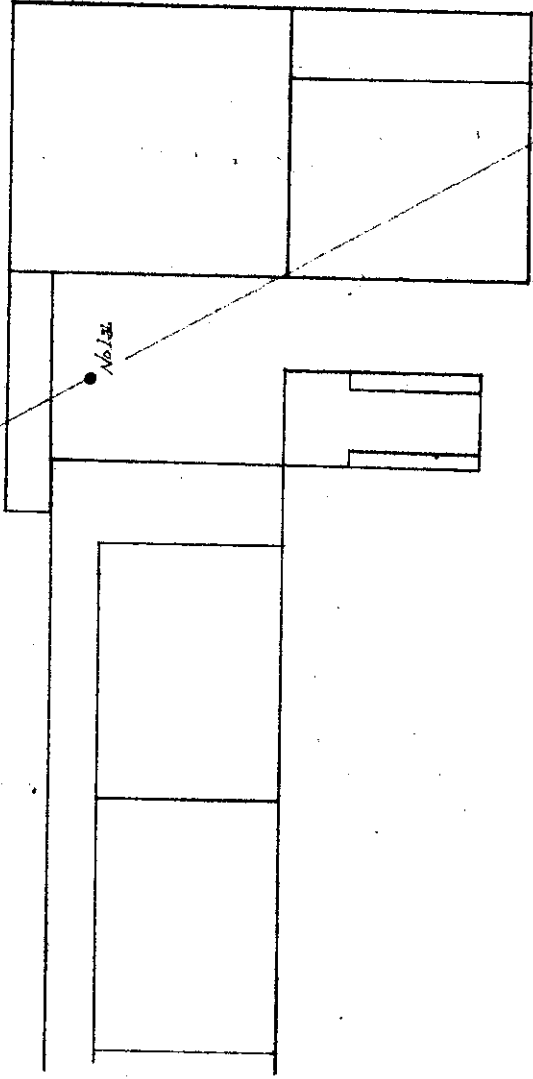
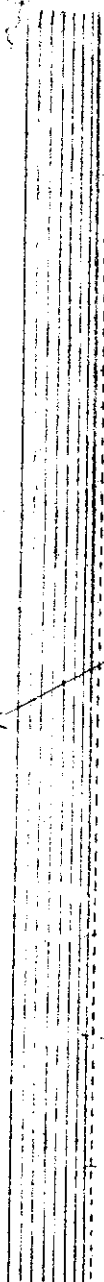
A

A

No. 12

No. 13

A



砂

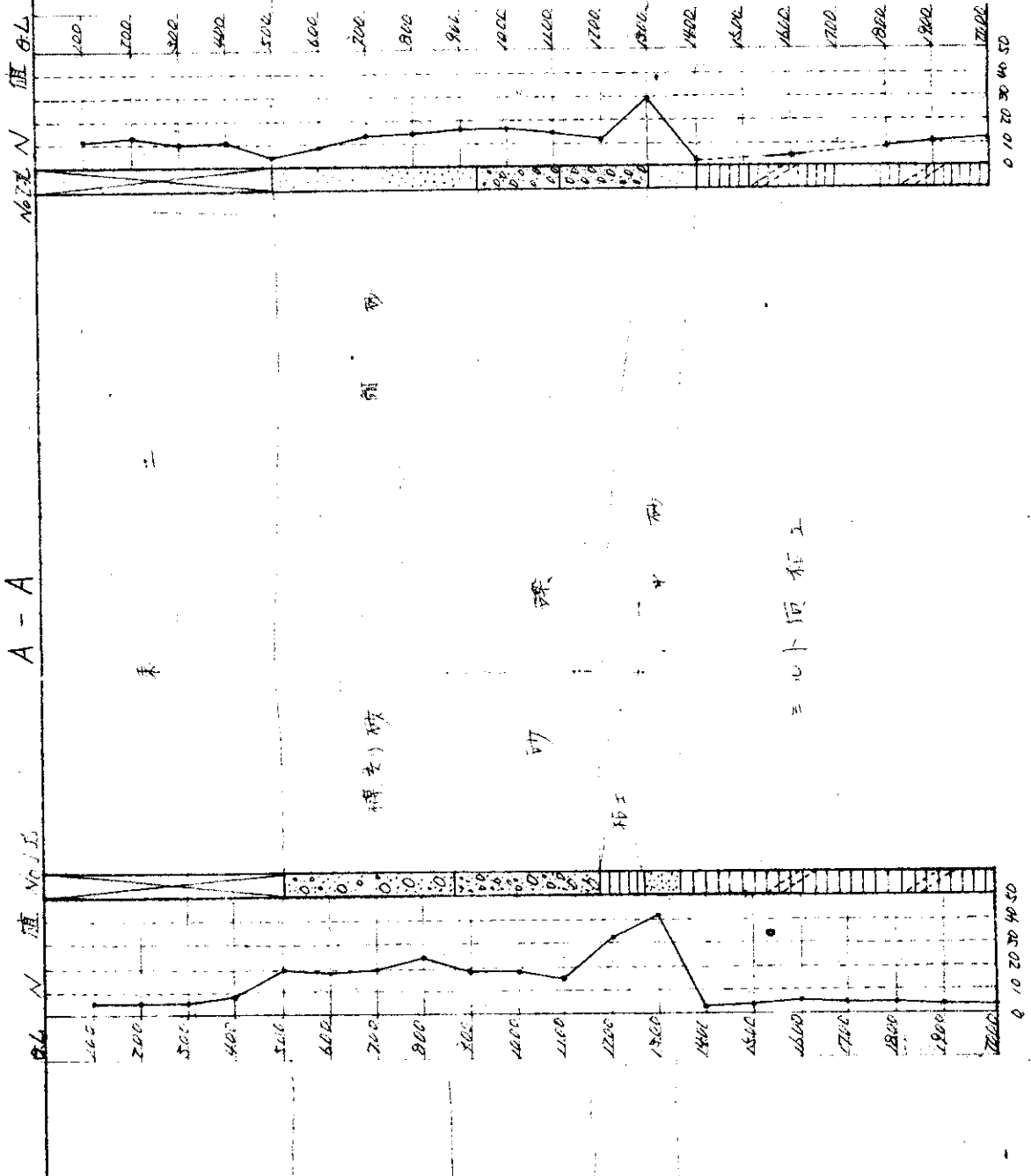
砂

砂

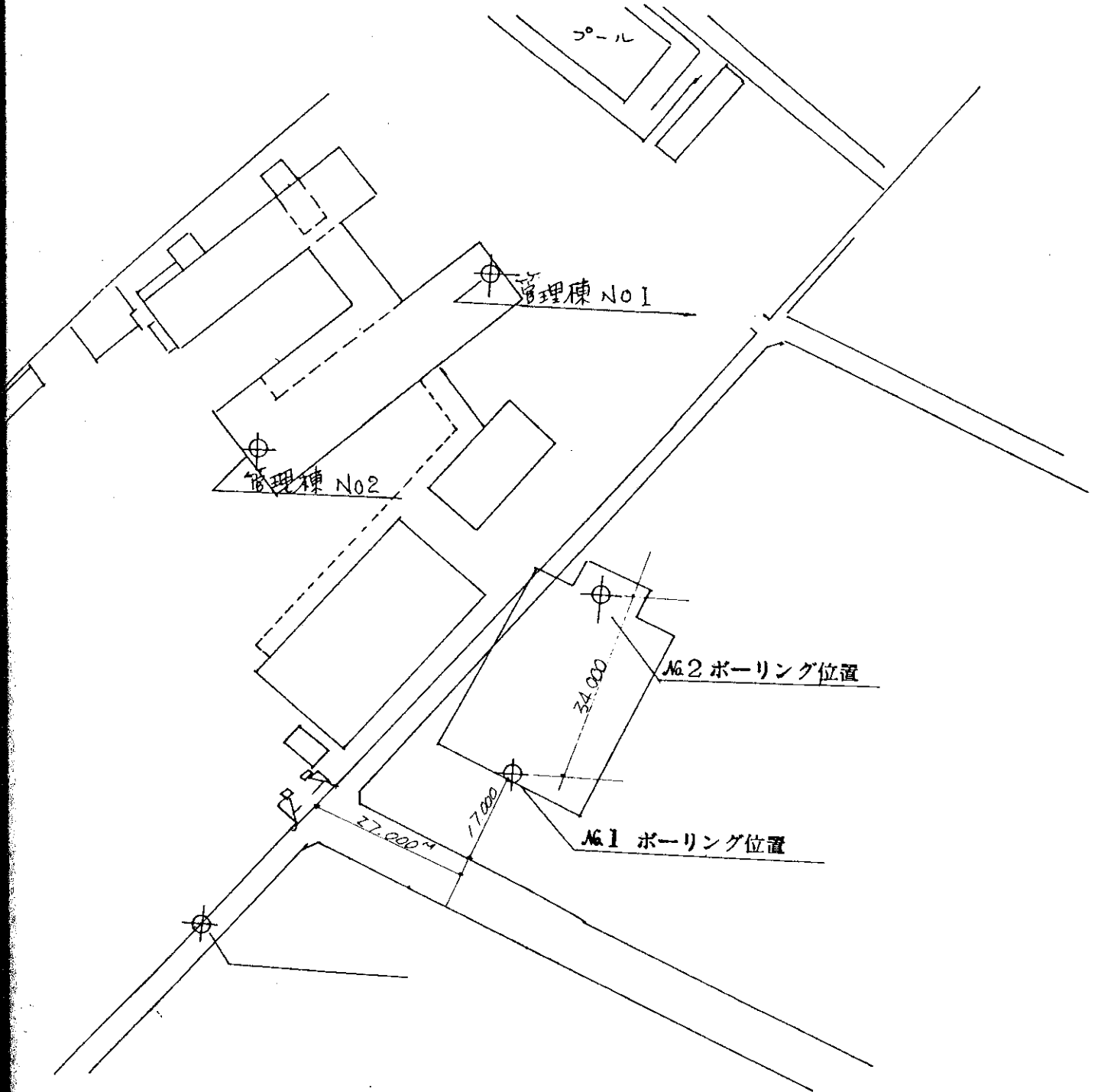
砂

实际想定断面图 U100

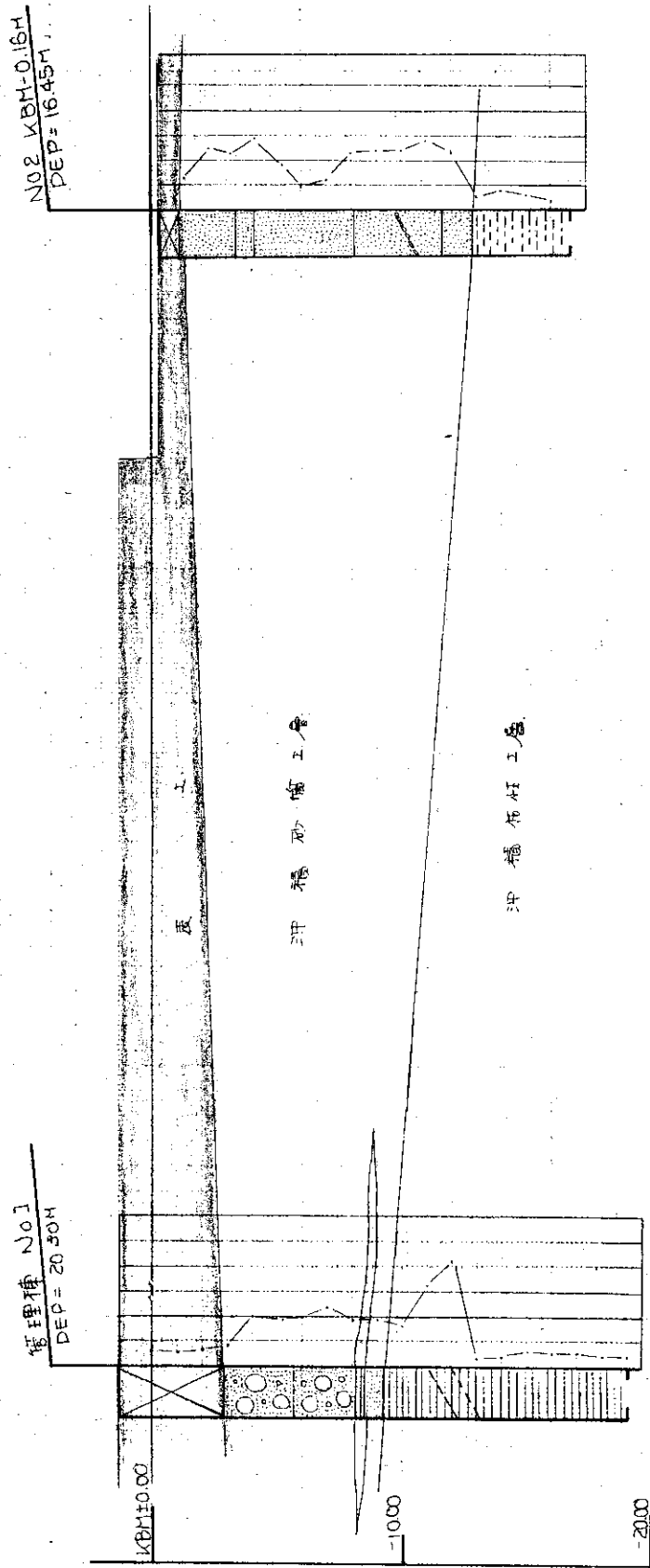
楠北中学校 A-A



調査地点位置図



地質推定断面図



調査場所 旧日市 調査期間 昭和45年5月14日

No. 1 標高 M 水位 M 1.20

昭和45年5月16日

標尺 M	深度 M	層厚 M	標高 M	土質記号	土質名	色調	相對密度	コンテンション	記事	深度	試料採取	標準貫入試験				
												N 値 同/30cm	10cm毎の 打撃回数			N 値
												10	20	30	40	50
0										1.00						
					砂					1.30		6	2	2	2	
										2.00		6	2	2	2	
										2.30		6	2	2	2	
										3.00		7	2	3	2	
										3.30		7	2	3	2	
										4.00		9	2	3	4	
										4.30		9	2	3	4	
5	5.10									5.00		20	6	7	7	
										5.30		20	6	7	7	
										6.00		19	6	6	7	
										6.30		19	6	6	7	
										7.00		20	6	7	7	
										7.30		20	6	7	7	
										8.00		21	6	9	9	
										8.30		21	6	9	9	
										9.00		19	7	6	6	
										9.30		19	7	6	6	
10										10.00		19	6	7	6	
										10.30		19	6	7	6	
										11.00		16	4	5	7	
										11.30		16	4	5	7	
										12.00		32	10	11	11	
										12.30		32	10	11	11	
										13.00		42	15	16	15	
										13.30		42	15	16	15	
										14.00		3	1	1	1	
										14.30		3	1	1	1	
										15.00		4	1	1	2	
										15.30		4	1	1	2	
										16.00		6	2	2	2	
										16.30		6	2	2	2	
										17.00		5	2	2	1	
										17.30		5	2	2	1	
										18.00		5	1	2	2	
										18.30		5	1	2	2	
										19.00		4	2	1	1	
										19.30		4	2	1	1	
20										20.00		4	1	1	1	
										20.30		4	1	1	1	

砂

砂

砂

砂

640-620mm 粒径 2~10mm

砂

砂

砂

砂

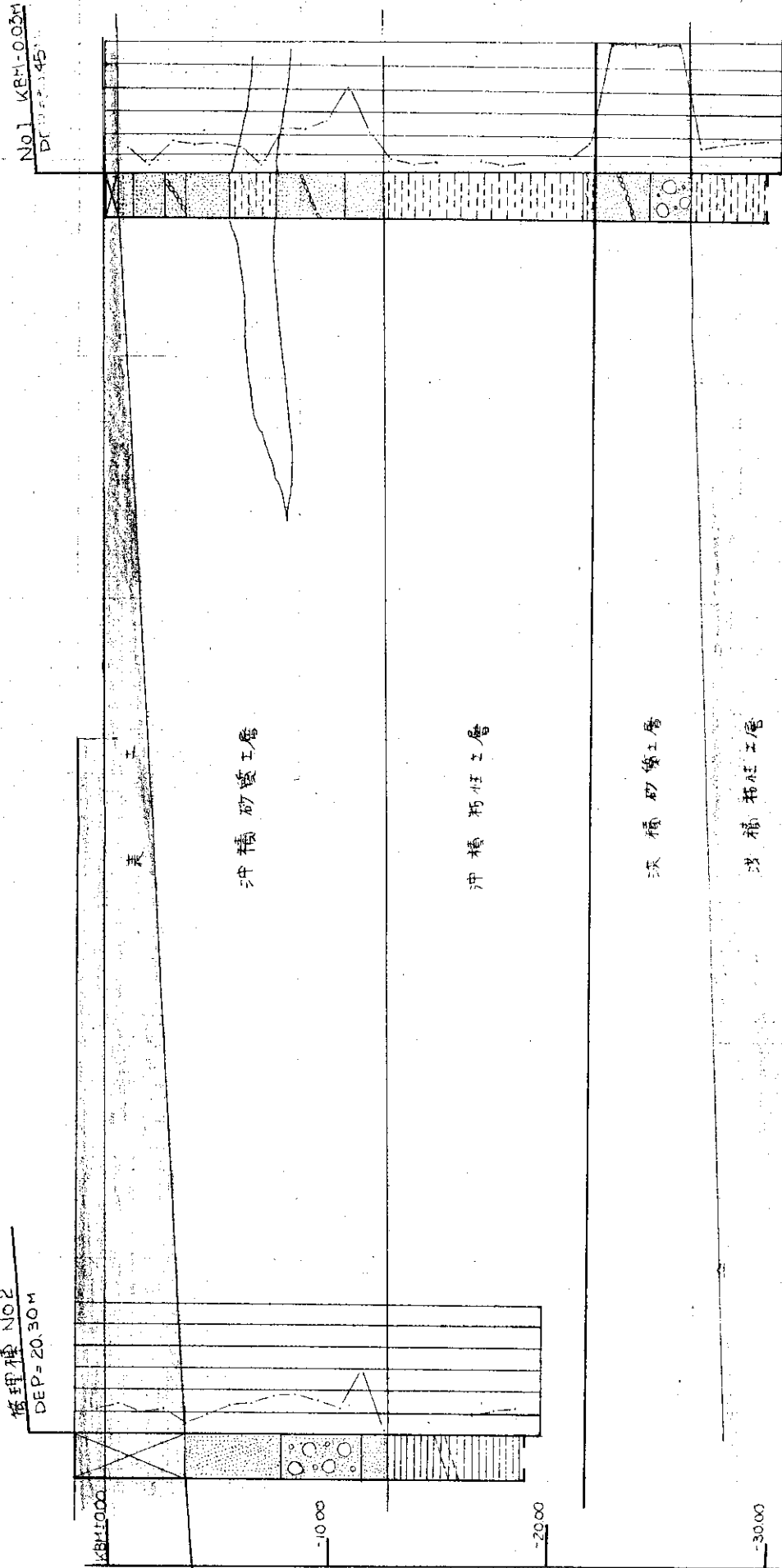
砂

砂

シルト質粘土

砂質 中位 粒径(1mm)

地質推定断面図



No.1 KBH-0.05M
Dφ=20.30M

管理棟 No.2
Dφ=20.30M

美 工

沖積砂質土層

沖積礫性土層

浜積砂質土層

浅層粘土層

KBH1000

-10.00

-20.00

-30.00

100北中5R10(20)E 土質柱状図

調査場所

調査期間 昭和45年5月16日

No. 2

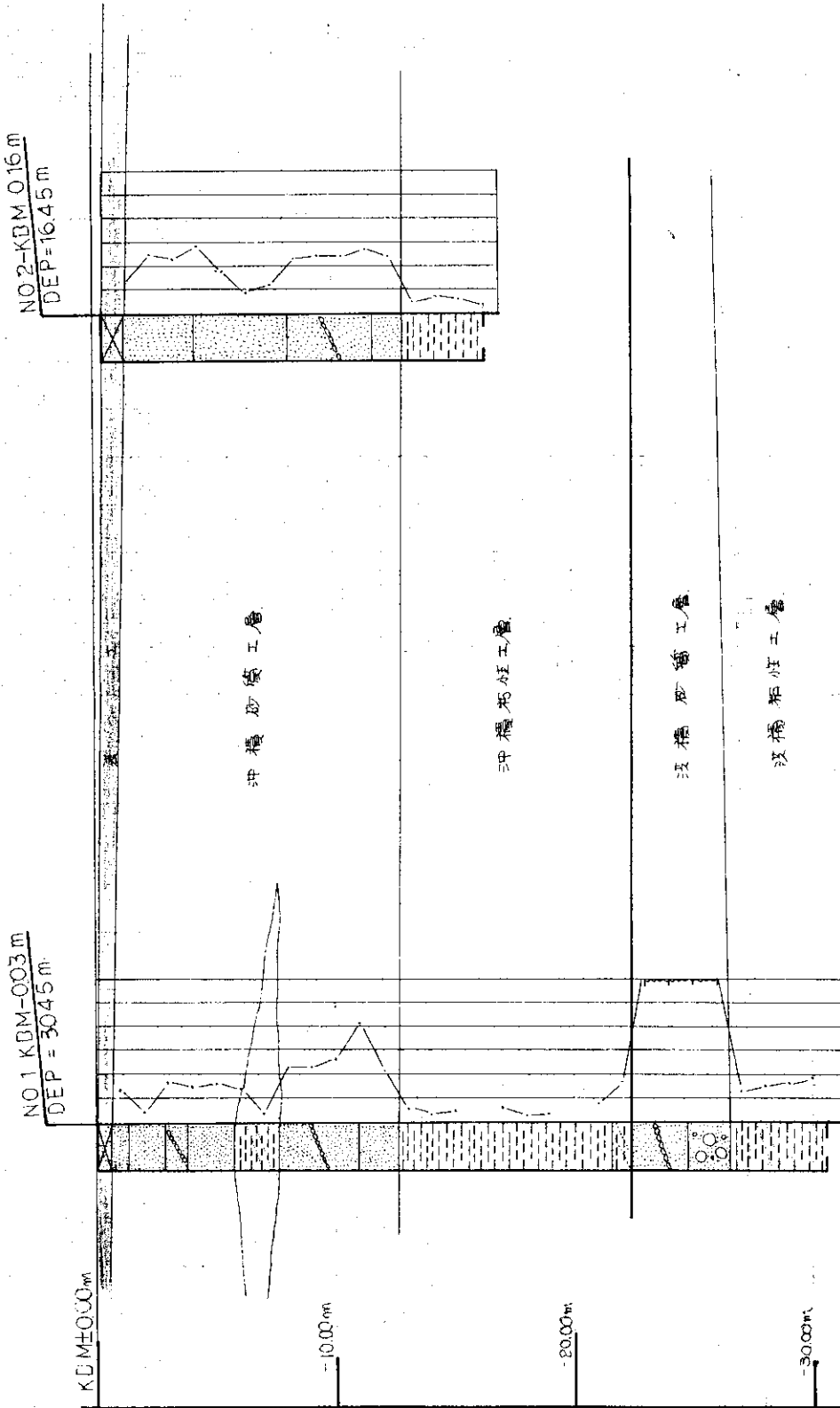
標高 M

水位 M 1.70

昭和45年5月20日

標尺 M	深度 M	層厚 M	標高 M	土質記号	土質名	色調	相對密度	コンテックス	記事	深 度	試料採取	標準貫入試験			N 値
												N 値 同/30cm	10cm毎の 打撃回数	10 20 30 cm cm cm	
0										100					
		300			砂 中					130		11	3	4	4
										200		13	4	4	5
										250		10	3	3	4
										300		11	4	3	4
										400		5	1	2	2
5	500									500		9	3	3	3
										600		13	3	5	5
		400			粗 砂 砂質中				注防砂	700		14	4	6	4
										800		17	4	7	6
										900		18	6	6	6
10	120				砂 礫 砂質中					1000		15	5	5	5
	115									1100		12	4	4	4
	120				砂 礫 砂質中				礫径約3~20%	1200		30	5	10	15
	130									1300		2	18	15	
	110				細 砂 砂質中				礫径約2~10%	1400					
	110									1450					
										1500	①				
										1570					
										1600		6	2	2	2
		600			注防砂 砂質中 砂質中					1100					
										1800	②				
										1710					
										1800		9	3	3	3
										1900		11	3	4	4
										2000		12	4	4	4
										2030					

地質推定断面図



土質柱状図

報告用紙

調査名 橋北中学校他1校地質調査(橋北中学校)

調査年月 昭和60年 4月 17日

調査地点 四日市市高浜町地内

標高 KBM 0.15 m

~昭和60年 4月 20日

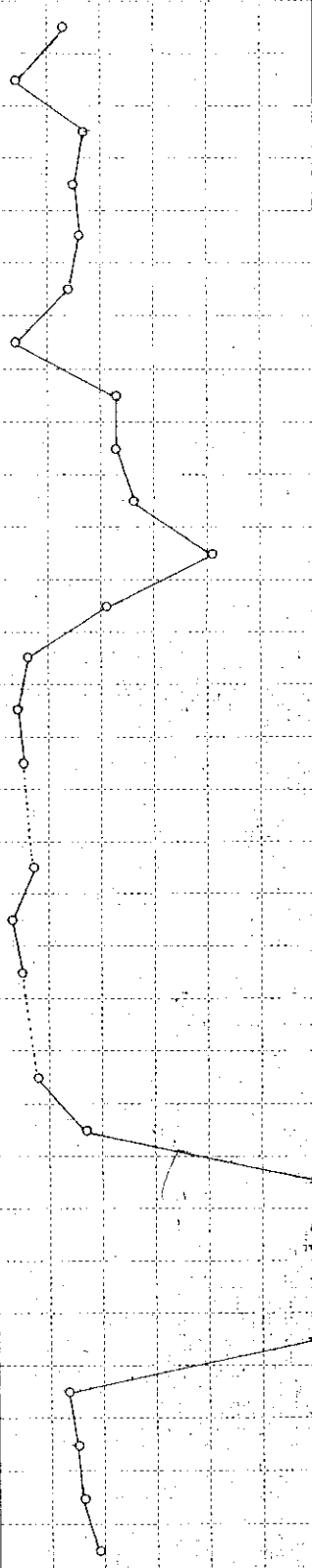
ボーリング孔: No. 1

機種 KR-100型

孔内水位(自然泥) GL 0.80 m

調査責任者 山本

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録			標準貫入試験					採取試料・原位置試験					
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 N/cm	10cm 10	20cm 20	30cm 30	N 値	深さ m	方法 ¹⁾ 法 ²⁾		
0	0.75	0.60	0.60		表工	黄灰	凝混り砂質粘土主体に砂										
1	1.50	1.35	0.75		粗中砂	黄灰	上部にシルト少量混入 2%~7%細砂少量混入	1.15 1.45	13/30 4	4	4	5					
2					細砂	黄灰	含水中位 シルト極少量混入 雲母少量混入	2.15 2.45	4/30 1	1	1	2					
3	3.05	2.90	1.55		凝混り粗中砂	黄灰	礫: 2%~7%角礫少量混入	3.15 3.45	17/30 6	6	6	5					
4	3.95	3.80	0.90		細砂	暗灰	含水中位 中砂所に少量混入	4.15 4.45	15/30 4	4	5	6					
5	5.85	5.70	1.90				所に2%~7%の細砂 混在	5.15 5.45	16/30 3	6	7						
6					砂質シルト	暗灰	含水中位 細砂多量に混入	6.15 6.45	14/30 2	5	7						
7	7.95	7.80	2.10				6.30m付近15cm厚粗砂 互層を有す	7.15 7.45	4/30 1	1	2						
8							含水中位	8.15 8.45	23/30 7	8	8						
9							礫: 中2%~中7%角礫 少量混入	9.15 9.45	23/30 6	8	9						
10	11.05	10.90	3.10		凝混り粗中砂	暗白灰	雲母少量混入	10.15 10.45	26/30 7	9	10						
11							含水中位	11.15 11.45	41/30 11	16	14						
12	12.75	12.80	1.70		細砂	暗灰	粘土質均一 雲母少量混入	12.15 12.45	21/30 7	8	6						
13							含水中位	13.15 13.45	6/30 3	2	1						
14							微細砂極少量混入	14.15 14.45	4/30 1	1	2						
15							腐植物所に混在	15.15 15.45	5/30 1	2	2						
16					シルト	暗灰	貝殻少量に混入	16.00 16.55	22/30 2	2	3						
17						青灰		17.15 17.45	7/30 2	2	3						
18								18.15 18.45	3/30 1	1	1						
19								19.15 19.45	4/30 1	1	2						
20								20.00 20.45									
21	21.90	21.75	9.15					21.15 21.45	8/30 2	3	3						
22	22.45	22.30	0.55		砂質シルト	暗白灰	下部シルト混り粗砂状主体	22.15 22.45	17/30 3	5	9						
23					凝混り粗中砂	暗白灰	含水中位 礫: 2%~6%角礫 主体とする	23.15 23.41	60/26 19	24	17/6						
24	24.85	24.70	2.40					24.15 24.41	60/26 22	27	11/6						
25					砂	暗白灰	含水中位 礫: 2%~10%角礫 主体 粗中砂少量に混入	25.15 25.41	60/19 23	32	11/3						
26	26.65	26.50	1.80					26.15 26.38	60/23 23	26							
27							含水中位	27.15 27.45	13/30 3	4	6						
28					砂質シルト	暗青灰	所に10~20cmの砂質 シルト互層を有す	28.15 28.45	15/30 4	5	6						
29							腐植物混在	29.15 29.45	16/30 5	5	6						
30	30.60	30.45	3.95					30.15 30.45	19/30 5	6	8						



備考

注1) 試料採取方法の記号

注2) 原位置試験方法の記号

- T: シンウォールサンブラー
- F: フォイルサンブラー
- P: 標準貫入試験用サンブラー
- O: オーガー
- D: デニソン型サンブラー

土質柱状図

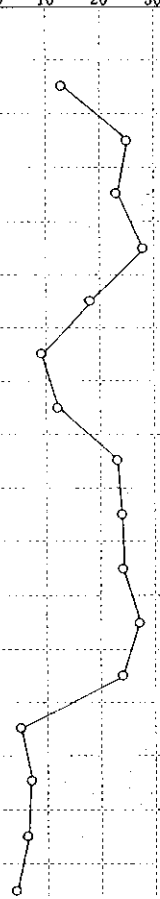
報告用紙

調査名 橋北中学校他1校地質調査 (橋北中学校)
 調査地点 四日市市高浜町地内

調査年月日 昭和60年 4月 20 日
 標高 RBM-0.38 m
 ~ 昭和60年 4月 22 日

ボーリング孔: No. 2 機種 KR-100型 孔内水位(自然, 泥) GL-0.85 m 調査責任者 山本

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録				標準貫入試験					採取試料・原位置試験								
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 貫入層厚/cm	10cm以上の打撃回数			N 値					試料番号	測定番号	深さ m	方法 ¹⁾ 注2)
0	1.28	0.90	0.90		表工	黄灰	粘土泥り砂礫を主体とする														
1							含水高位	1.15	13												
2							中2%~中7%の細礫	1.42	30	4	4	5									
3							実在 雲母少量混入	2.15	25	8	8	9									
4	4.18	3.80	2.90					2.45	30	7	8	8									
5							含水中位	3.15	23												
6							粒子ほぼ均一	3.45	30	8	9	11									
7							貝殻少量混入	4.15	28	8	9	11									
8	8.08	7.70	4.70				所々に10~20%の砂質シルト互層を有す	4.45	30	7	8	8									
9							含水高位	5.15	18	4	6	8									
10							礫・中2%~中7%の礫	5.45	30	4	3	2									
11	11.68	11.30	3.60				雲母少量混入	6.15	9	4	3	2									
12							11m付近中砂状を主体とする	6.45	30	3	4	5									
13	12.88	12.50	1.20				含水中位	7.15	12	3	4	5									
14							細砂	8.15	23	6	8	9									
15							黄、灰、黄白灰	8.45	30	7	8	9									
16	16.83	16.45	3.95				シルト	9.15	24	7	8	9									
17							暗、暗青灰	9.45	30	7	8	9									
18							含水中位	10.15	24	7	8	9									
19							微細砂極少量混入	10.45	30	7	8	9									
20							貝殻少量混入	11.15	27	8	9	10									
21							所々に腐植物実在	11.45	30	8	9	10									
22								12.15	5	1	1	2									
23								12.45	30	9	10	5									
24								13.15	7	2	2	3									
25								13.45	30	2	2	2									
26								14.15	6	2	2	2									
27								14.45	30	1	1	2									
28								15.15	4	1	1	2									
29								15.45	30	1	1	2									
30								16.15													
31								16.45													



備考

注1) 試料採取方法の記号

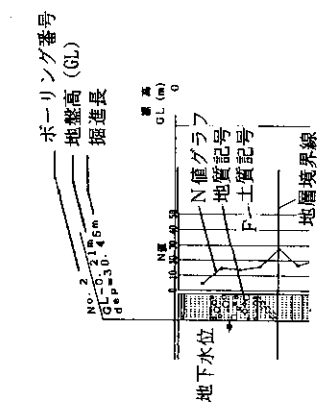
- T: シンウォールサンブラー
- P: 標準貫入試験用サンブラー
- D: デニソン型サンブラー
- F: フォイルサンブラー
- O: オーガー

注2) 原位置試験方法の記号

地層想定断面図

H=1:200
V=1:200

断面図凡例



地層凡例

年代	地層名	土層名	記号
現代	埋土層	表土・埋土層	
	富田浜層	砂質土層	A/C
新 生 代	四日市港層	基底粘性土層	
	伊勢神戸層	砂質土層	A/C
第 四 紀	古伊勢灣層	上部粘性土層	
		下部粘性土層	
		砂質土層	

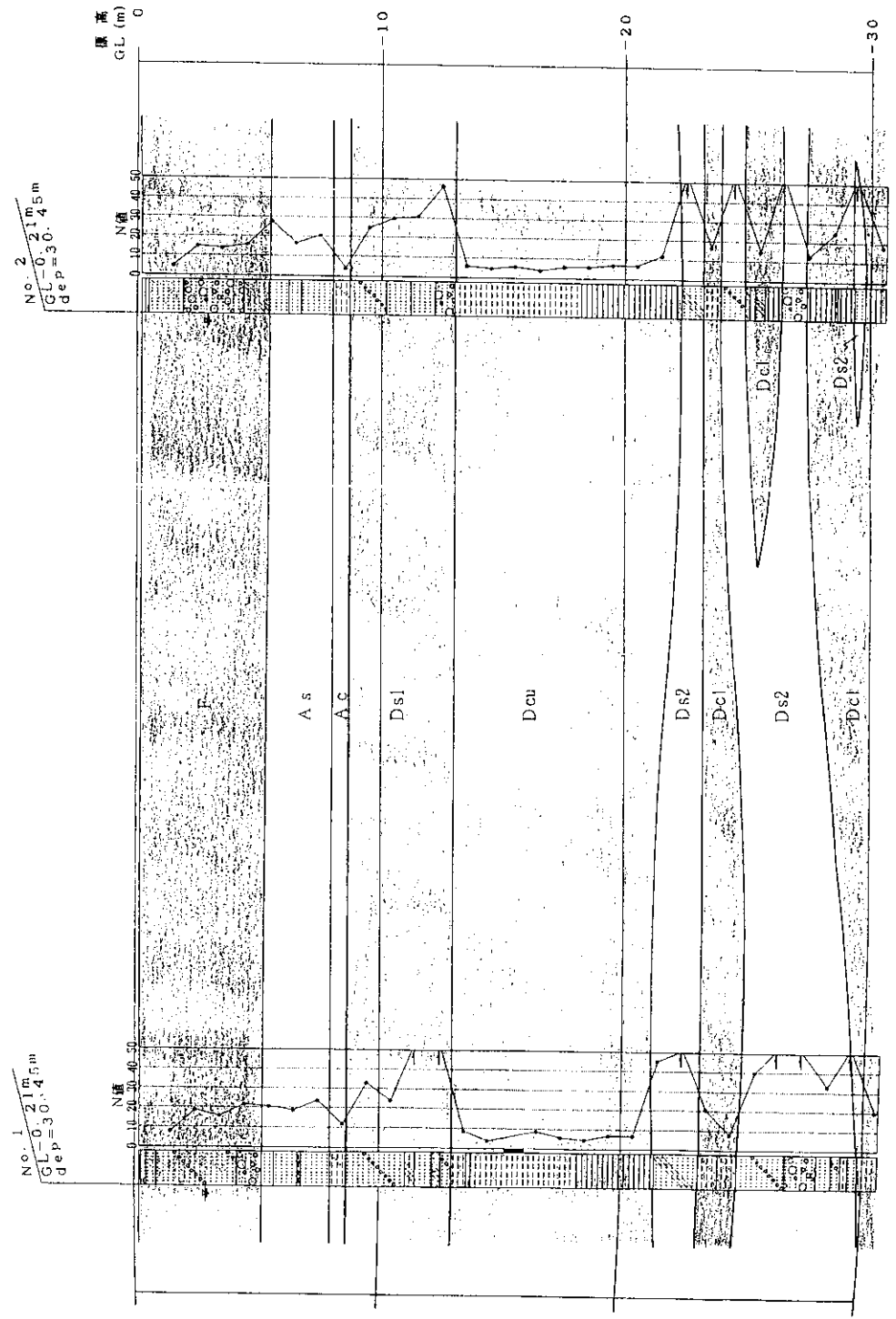


図4-1-1 地層想定断面図

ボーリング名	No. 1		調査位置	三重県四日市市高浜町地内			北緯
発注機関	四日市市役所			調査期間	平成 7年 1月12日~ 7年 1月18日		東経
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話(052-522-3171)		主任技師	西川 勝広		代理人	九田 寿延
孔口標高	GL -0.21m	角 上 90° 下 0°	方 北 0° 西 180° 東 90°	地盤勾配	水平 0°	使用機種	カノーV-6-A・ヤンマーNF-90
総掘進長	30.45m					エンジン	ヤンマーNS70
						鑑定者	九田 寿延
						ポンプ	カノーV-6-A・ヤンマーNF-90

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色相対調度	相対稠密度	記号	標準貫入試験			N 値	原位置試験	試料採取	掘進月日
								標高 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数/貫入量 (cm)				
-0.31	0.31	0.31	シルト	シルト				0	10	20				
-0.9	0.40	0.70	シルト	シルト				1	2	5				
-1.36			シルト	シルト				6	6	7				
-1.68			シルト	シルト				5	5	6				
-2.26			シルト	シルト				7	8	7				
-2.66			シルト	シルト				3	9	9				
-3.36			シルト	シルト				6	6	7				
-4.21	3.30	4.00	シルト	シルト				8	8	8				
-4.39			シルト	シルト				8	8	8				
-4.58			シルト	シルト				3	3	6				
-5.21	1.00	5.00	シルト	シルト				10	11	12				
-5.36	0.50	5.50	シルト	シルト				6	8	10				
-5.66			シルト	シルト				13	21	16				
-5.71			シルト	シルト				11	19	20				
-6.66	0.95	6.66	シルト	シルト				11	19	20				
-6.86			シルト	シルト				1	3	5				
-7.36			シルト	シルト				1	1	2				
-7.66			シルト	シルト				3	3	3				
-7.86	1.20	7.86	シルト	シルト				2	2	2				
-8.66	0.65	8.66	シルト	シルト				1	2	2				
-8.86			シルト	シルト				2	2	3				
-9.36			シルト	シルト				2	2	3				
-9.56			シルト	シルト				6	17	23				
-10.36	2.45	10.90	シルト	シルト				18	27	5				
-10.56	0.40	11.30	シルト	シルト				5	7	8				
-10.66			シルト	シルト				2	3	3				
-11.11			シルト	シルト				14	16	10				
-11.36			シルト	シルト				50	50	10				
-11.51	0.40	11.30	シルト	シルト				50	50	10				
-11.61			シルト	シルト				26	26	26				
-11.76			シルト	シルト				6	7	7				
-12.21	0.70	12.00	シルト	シルト				9	11	13				
-12.36	0.35	12.35	シルト	シルト				17	33	50				
-12.56			シルト	シルト				6	7	7				
-13.01	0.45	12.80	シルト	シルト				6	7	7				
-13.36	0.80	13.40	シルト	シルト				6	7	7				
-13.81	0.20	13.60	シルト	シルト				6	7	7				
-13.86			シルト	シルト				6	7	7				
-14.36			シルト	シルト				6	7	7				
-14.66			シルト	シルト				6	7	7				
-16.36			シルト	シルト				6	7	7				
-16.66			シルト	シルト				6	7	7				
-17.36			シルト	シルト				6	7	7				
-17.66			シルト	シルト				6	7	7				
-18.21	4.40	18.00	シルト	シルト				6	7	7				
-18.36			シルト	シルト				6	7	7				
-18.56			シルト	シルト				6	7	7				
-19.36			シルト	シルト				6	7	7				
-19.66			シルト	シルト				6	7	7				
-20.36			シルト	シルト				6	7	7				
-20.66			シルト	シルト				6	7	7				
-21.36	3.20	21.20	シルト	シルト				6	7	7				
-21.66			シルト	シルト				6	7	7				
-22.36			シルト	シルト				6	7	7				
-22.56			シルト	シルト				6	7	7				
-23.36	1.80	23.00	シルト	シルト				6	7	7				
-23.66			シルト	シルト				6	7	7				
-24.01	0.80	23.80	シルト	シルト				6	7	7				
-24.36			シルト	シルト				6	7	7				
-24.61	0.80	24.60	シルト	シルト				6	7	7				
-24.66			シルト	シルト				6	7	7				
-25.36			シルト	シルト				6	7	7				
-25.66			シルト	シルト				6	7	7				
-26.36	2.00	26.60	シルト	シルト				6	7	7				
-26.46			シルト	シルト				6	7	7				
-27.36			シルト	シルト				6	7	7				
-27.48			シルト	シルト				6	7	7				
-28.11	1.30	27.90	シルト	シルト				6	7	7				
-28.36			シルト	シルト				6	7	7				
-28.71	0.60	28.50	シルト	シルト				6	7	7				
-28.86			シルト	シルト				6	7	7				
-29.11	0.40	29.30	シルト	シルト				6	7	7				
-29.41	0.30	29.20	シルト	シルト				6	7	7				
-29.81	0.40	29.60	シルト	シルト				6	7	7				
-29.86			シルト	シルト				6	7	7				
-30.66	0.85	30.45	シルト	シルト				6	7	7				
-30.86			シルト	シルト				6	7	7				

事業・工事名

シートNo. 640

ボーリング名	No. 2		調査位置	三重県四日市市富浜町地内			北緯	
発注機関	調査期間			平成 7年 1月 9日 ~ 7年 1月 12日		東経		
調査業者名	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 電話(052-522-3171)		主任技師	西川 精広	現場代理人	丸田 秀延	ボーリング責任者	木津 信
孔口標高	GL -0.21m	角 180° 上 90° 下 0°	方 北 0° 西 270° 南 180° 東 90°	地盤公配 鉛直 90° 水平 0°	使用機種 試錐機	カノーKR-100	ハンマー 落下用具	コーンフーリー
総掘進長	30.45m	度			エンジン	ヤンマーNS70	ポンプ	カノーV-6-A・ヤンマーNF-90

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状	土質区分	色相	相対密度	相対稠度	記	標準貫入試験			原位置試験	試料採取	室内試験	掘進月日
									標高 (m)	10cmこの打撃回数	N 値				
0.00	0.15	0.15		黄砂	黄			黄砂	0	10	20				
-1.91	1.40	1.70		黄砂	黄			黄砂及び礫を混入する	1	2	2				
				黄砂	黄			礫は細径で最大φ10~15mm内外である	5	5	5				
				黄砂	黄			礫を混入する	4	5	5				
				黄砂	黄			礫を混入する 含水量多い	3	5	5				
-4.36	2.45	4.15		シルト質細砂	黄			礫を混入する	5	6	5				
				細砂	黄			礫を混入する	4	6	5				
				細砂	黄			礫を混入する	6	9	13				
				粗砂	黄			礫を混入する	5	7	5				
				粗砂	黄			礫を混入する	6	7	8				
				粗砂	黄			礫を混入する	6	7	8				
				粗砂	黄			礫を混入する	7	8	10				
				粗砂	黄			礫を混入する	7	8	10				
				粗砂	黄			礫を混入する	8	10	12				
				粗砂	黄			礫を混入する	8	11	12				
				粗砂	黄			礫を混入する	20	14	13				
				粗砂	黄			礫を混入する	2	2	2				
				粗砂	黄			礫を混入する	1	2	2				
				粗砂	黄			礫を混入する	1	2	3				
				粗砂	黄			礫を混入する	1	1	2				
				粗砂	黄			礫を混入する	1	2	3				
				粗砂	黄			礫を混入する	1	2	3				
				粗砂	黄			礫を混入する	2	2	2				
				粗砂	黄			礫を混入する	2	2	3				
				粗砂	黄			礫を混入する	3	4	5				
				粗砂	黄			礫を混入する	13	17	22				
				粗砂	黄			礫を混入する	4	5	8				
				粗砂	黄			礫を混入する	23	27	9				
				粗砂	黄			礫を混入する	6	5	4				
				粗砂	黄			礫を混入する	18	28	4				
				粗砂	黄			礫を混入する	2	2	2				
				粗砂	黄			礫を混入する	5	3	5				
				粗砂	黄			礫を混入する	8	8	9				
				粗砂	黄			礫を混入する	30	20	5				
				粗砂	黄			礫を混入する	5	6	7				
				粗砂	黄			礫を混入する	5	6	7				